

ふれあいネットワークはちまんたい

福祉だより



今回の表紙

防災意識は地域の要！ ボランティア活動で自分も地域も元気に！

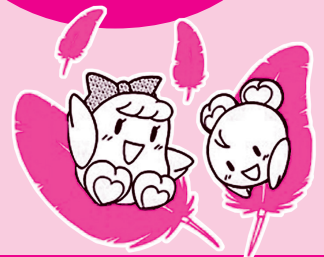
八幡平市社会福祉協議会では、7月29日（土）岩手県総合防災訓練にあわせて柏台地区センターを会場に、災害ボランティアセンター開設運営訓練を行いました。

当日は社協役職員と市ボランティア連絡協議会、松尾地区のボランティアが連携し、アイデアを出しあいながらスムーズな運営の確認を行うことができました。

(関連記事4ページ掲載)

2023.10月発行

No.68



令和5年度八幡平市地域福祉懇談会を開催しました

令和5年度の八幡平市地域福祉懇談会（八幡平市社会福祉協議会主催）を市内4会場で開催しました。

本年度は当協議会が策定した「第3次地域福祉活動計画」の最終年度となることから、次期地域福祉活動計画（令和6年度から5か年を計画期間）の策定に取り組むため、地域の福祉課題や今後のあり方等について市民の皆さん、関係機関等との意見交換を行いました。

懇談会でいただいた様々なご質問、ご意見、ご要望の中から抜粋して紹介します。

期日 9月22日(金)
会場 安代福祉センター
参加者35人

●いきいきサロン活動でボランティア協力者も高齢化しており、今後も継続して活動をするためにボランティアの確保が必要です。地域を越えたボランティアの協力が可能か教えてほしいです。

●安代小学校では、3、4年生がボランティア学習に取り組んでおり、福祉体験を通して子どもたちの気持ちを育てています。普段の生活で高齢者が大変な部分の体験を通して、相手のことを思いやるこ

とはとても必要なことです。

●荒屋新町では、スーパーが営業をやめたことにより、地域の高齢者は大変困っています。安代地区は高齢化率が54%をこえ今後さらに買い物等に生活に困難をきたす住民が増えると思われれます。本人に代わって買い物をしてくれるサービスなどの充実に取り組むなど課題解決に向けて計画に反映させてほしいです。

●畑振興協議会では、10月に敬老会事業を計画しています。以前のよう盛大には出来ませんが、参加した方々が顔を合わせて会話をしたり、お互いの健康、元気を確認するなど、できる範囲で会食交流会を開催する



安代会場の様子

予定です。もう少し補助金を増やしていただいて、敬老会参加者をお祝いでできればと思っています。

●館市振興協議会でも敬老会を9月に開催します。コロナ禍で休んでいましたが、今回開催することとしました。思ったより参加者が少ない状況ではありますが、交流を主にお祝いをしようと思っています。

●安代地区社協では、金婚を祝う会を開催しています。参加人数は少ないですが皆さん楽しく交流し、大変喜んでいただいております。対象となる方はぜひ参加していただければと思います。

●人生100年時代と言われ、今後ますます高齢者が増えていきます。市全体での高齢者に対する事業の検討や老人クラブに加入して健康寿命を伸ばすためにも声をかけ合っ加入していただきたいと思います。

●母子寡婦福祉協会への支援とありますが、現在は母子、父子世帯のひとり親世帯もあります。時代に合わせた支援を検討していく必要があると思います。

●郵便局では、八幡平市と協定を結び配達業務の中で地域の見守り活動を実施しています。異常を発見した場合は即連絡を取り合い対応しています。

期日 9月22日(金)
会場 八幡平市総合福祉センター
参加者25人

●配食サービスやスノーバスターズ活動について、どのような手続きをすれば利用できるのか教えてほしいです。

●寄木スノーバスターズでは、1月～3月まで月2回決められた日に中学生と一緒に活動しています。月に1回一斉活動として松尾地区の中でも雪の多い地域に訪問し、それぞれの地域の隊員が一堂に会して活動をしています。

●松野小学校では、地域の方との遊びや福祉体験を通して、新たな発見や困っている方を見かけたら手助けしたいなどの心が芽生え始めていると感じています。地域の方々に福祉の基礎を育てていただいています。

●高齢で年々歩くのが大変になってきていますが、月1回のサロンで人と会って会話をしたり交流することが楽しいと言って参加している方もいます。参加者もボランティアも高齢化が進み今後のサロン活動が不安なところもあります。

● 柏台地域では、シルバリーハビリ体操を数年前から毎週1回継続して取り組んでいます。他にも地区社協では敬老会や世代間交流を計画し地域活動を実施しています。敬老会参加者には地域の子どもたちから手紙を書いてもらって敬老会当日に手渡ししています。

● 民生委員から話は聞いていましたが、ダイヤモンド婚を祝う会について対象や内容について教えていただきたいです。

● 郵便局からは、防犯や生活トラブルなどの詐欺事件について、お願いが多発していますので十分注意してほしいです。

● 地域福祉の推進の中で安代地区の配食サービスとあり、現在は休止しているということですが再開の目途



松尾会場の様子

があるのかと、他の地域で実施する予定があるのか教えてほしいです。

期日 9月24日(日)
会場 大更コミュニティセンター
参加者27人

● サロン訪問の日数や講話の内容なども増やして訪問を検討してほしいです。また、市社会福祉大会について内容を教えていただきたいです。

● 現在のサロンの状況、運営方法、補助金、新しく立ち上げる手続き方法、基本的な決まりなどについて教えてほしいです。

● 見守りネットワークについて、見守りをお願いしている地域の方に声をかけ事業の趣旨や改めてのお願いについて懇談会を計画してほしいです。

● 小学校では、赤い羽根の募金活動などを通して福祉を学んだり、福祉講話を聴いたり福祉体験講座をしながら福祉教育を進めており、学びの充実が繋がって福祉の心が育っています。

● 中学校では、学校全体で地域貢献活動、ボランティア活動に取り組んでいます。活動に参加できるのであれば声をかけていただいで協力できればと考えています。

● 出前体験講座を市内の学校を訪問して実施していますが、福祉体験では、目隠しをして歩いたり、車いすを使用したりするため、安全に体験してもらうために多くの方からボラ



大更会場の様子

ンティア協力をいただきたいと思っています。

● 運転免許を返納したことにより不便を感じている方が地域にいます。コミュニティバスを見ても利用者が少ないようです。もう少し市民が利用しやすいように運営を検討してほしいです。

● 民生委員の活動内容が増え幅広く大変になってきているので、地域皆でお互いに見守りあっていく体制づくりが必要と思います。

期日 9月24日(日)
会場 平舘コミュニティセンター
参加者17人

● 以前は、私の地域にもサロンがありましたが無くなってしまいました。新たにサロンを立ち上げるためには

どのようにしたらよいか教えてほしいです。

● サロンでは手芸を通して交流し、地域の若い方にも指導しています。色々な企画を考え会員が楽しみにしてサロンに参加しています。

● PTAでは、コロナによりここ数年は地域活動やボランティア活動が少なく、地域との交流が大切だと感じています。

● 郵便局では、配達員が道路状況を市役所に報告しています。認知症サポーター講習を受講し普段の仕事に役立っています。社会福祉協議会とも連携を深めていきたいです。

● 地域の高齢者の悩みが多く普段の買い物や身体のことについて困っています。

● 病院勤務の関係から年代に合わせて生活に関するアドバイスを医療の方から提供できればと考えています。



平舘会場の様子

共同募金運動実施中

今年も10月1日から赤い羽根募金と歳末たすけあい募金を同時に実施しております。

共同募金は地域の福祉活動のために活用される募金です。

市民の皆さまからお寄せいただきます募金により、八幡平市の地域福祉活動、岩手県内の地域福祉活動、災害時の緊急支援が支えられております。

共同募金へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。

現在も引き続き共同募金運動実施中です。



赤い羽根共同募金

八幡平市においては、福祉用具・福祉車両、チャイルドシートの貸出などの地域福祉活動に活用されます。



貸出できる福祉車両（写真の車両のほかミニバンタイプもあります）

歳末たすけあい募金

地域で支え合ってお正月を迎えようという趣旨により、皆さまからお預かりする募金は、在宅で重度の障がいのある方、ひとりで暮らしている高齢者の方、経済的困難を抱えている世帯を対象に、個人や世帯への義援金として、年末に民生児童委員を通じてお配りいたします。



共同募金「福祉支援事業」助成事業の募集を行います

岩手県共同募金会八幡平市共同募金委員会では、住民参加による福祉の地域社会づくりを推進し、地域で身近な福祉課題に取り組んでいる団体、また住民に向けた福祉サービスを行う団体の活動を、共同募金により支援することを目的に、助成事業の募集を行います。詳しくは、当会ホームページをご覧ください。

【助成対象団体】

市内で住民の福祉向上等を目的に活動している任意のボランティア団体、特定非営利活動(NPO)法人・団体、自治会・町内会等の住民グループ

【対象経費】

幼児・児童、高齢者、障がい者(児)やその他住民を対象として行う地域の福祉活動に必要な経費。
※補助金等が財源となる事業、指定管理事業、会員等の親睦のみを目的とする活動に必要な経費、人件費、食料費は対象となりません。

【助成額】

1団体5万円(千円未満切り捨て)以内

【募集期間】

令和5年12月1日(金)～令和6年1月10日(水)午後5時必着

【応募方法】

助成申請書に団体の活動がわかる資料(総会資料等)を添えて、当会へ提出。

申請書様式は当会ホームページよりダウンロード、もしくは、当会事務所(八幡平市総合福祉センター、旧JA新いわて八幡平営農経済センター1F、安代福祉センター)にてお渡しします。

【お問い合わせ】

八幡平市共同募金委員会(八幡平市社会福祉協議会内) 電話 0195-74-4400

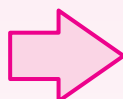
災害ボランティアセンター開設運営訓練

災害ボランティアセンターは、大規模災害が発生したときに、住民の生活復旧を支援するために設置されます。災害発生後、ボランティアは全国各地から駆け付けるため、活動の場の調整が必要になります。

そのための訓練として、被害状況のニーズ調査から、被災されたお宅に向かうまでの一連の流れを確認しました。



ボランティア依頼者から被害状況の聞き取り（ニーズ調査）



ボランティア活動者の受付



緊急物資受入訓練

緊急物資（水、アルファ化米、ライスクッキー）が入った箱が自衛隊車両で柏台地区センターに輸送されました。一人分に小分けし、柏台小学校へ運び込みます。



手際よく袋詰めされていきます



作業内容に応じたボランティアの割り当てを行い、説明を行います（マッチング）



資機材（スコップ等）を持って活動場所に移動、活動終了後は作業状況を聞き取ります

ひとり暮らし高齢者の集い みんなの笑顔に会えました

ひとり暮らし高齢者の集いと買い物ツアーを開催しました。午前中前半は雪印ビーンスターク様から、高齢者にこそ必要なタンパク質の話や虚弱状態(フレイル)の予防についてのお話がありました。後半は岩手警察署から、特殊詐欺防止について、実演を交えた講話がありました。午後はお楽しみのイオン盛岡渋民店へ買い物ツアーです。「またみんなと顔を合わせられてよかった」「近くの店では買えない物もある。買い物ツアーは助かるし楽しい」大更・田頭地区では、アイスクリームをみんなで食べている風景が印象的でした。

午後は渋民イオンで
お買い物



平館・寺田地区のみなさんと地域の民生委員

「大人のための粉ミルク」
スーパー・薬局で販売中



松尾地区



雪印ビーンスターク様、楽しくフレイル予防に取り組むための講話

みんなで仲良く
お買い物

クレジットカードは人に
渡してはいけません。



八幡平幹部交番の特殊詐欺防止講話

(自立相談支援事業)

はちまんたい暮らしの支援室

自立相談支援事業は主に経済的に困窮されている方を対象に、自立を目指して生活課題の整理から課題解決まで、相談者に寄り添って伴走型の支援を行う事業です。

「社会との関わりに不安がある」「仕事に就きたいけど不安」「家計のやりくりがうまくいかない」「借金返済で生活費がなくなる」など、一人で悩まず、ご相談ください。

相談対応中の場合があるため、来所でのご相談を希望される場合は、事前にお電話をお願いします。

電話番号 0195-74-4400 (お電話の際は「暮らしの支援室」とお伝えください)
受付時間 8:30~17:15

この事業は八幡平市から「生活困窮者自立相談支援事業業務」「生活困窮者就労準備支援業務」「生活困窮者家計改善支援業務」として委託を受け運営しています。

※伴走型とは……相談者と同じ目線に立ち、一緒に考えながら、つながり続けること。



ポパイの家



手芸品の製作に取り組んでいます



腕カバーの紹介

ポパイの家製手芸品の紹介
朝晩の冷え込みが増す時期ですが、利用者は、元気に作業に励んでいます。

今回は、ポパイの家で作っている手芸品について紹介します。その一つに家事や農作業に重宝する腕カバーがあります。さまざまな色や柄の組み合わせの物が多く、手作りの温かさと個性が詰まっています。利用者は、お客様に喜んでいただけるのを楽しみに糸切りやゴム通しなどに取り組んでいます。

その他にもお弁当や歯みがきコップ

プなどを入れる巾着や、ティッシュユカバーなども作っており、まとまった数の注文も可能です。その際には、時間に余裕を持ってご相談ください。

ポパイの家の手芸品は、道の駅にしね、盛岡市民福祉バンク西根店、岩手山焼走り国際交流村焼走りの湯、有限会社マルタカなどで販売しておりますのでお立ち寄りの際には、のぞいてみてください。

アルミ缶回収のご協力を お願いいたします。

回収方法には「直接ポパイの家(旧 洪川小学校) または、八幡平市社会福祉協議会本所にご持参いただく方法」と「ポパイの家から回収にうかがう方法」があります。
まずは、お気軽にお問い合わせください。

(お問い合わせ先)

指定障害福祉サービス事業所

ポパイの家

八幡平市大更39-139

(旧洪川小学校)

電話・0195-75-2295

開所時間・(月)~(金)

8時30分~17時15分

*土日祝日・お盆期間、年末年始はお休みです。

第18回 八幡平市社会福祉大会開催のお知らせ

- 期日：令和5年11月19日(日)
- 会場：八幡平市西根地区市民センター

市民、地域福祉関係者が一堂に会し、社会福祉のさらなる向上・発展としあわせの郷づくりの充実強化を誓い合うとともに、多年にわたり社会福祉の向上に尽力され功績のあった方々を顕彰します。

【大会テーマ】「誰もがこの地域で安心して暮らすことのできるしあわせの郷づくり」の実現を目指して

- 【内容】** 13:00 受付
- 13:30 式典 (表彰等)
- 14:40 講演
- 16:00 閉会
- 【講演】** 演題：笑う門には福来たる「ナミ子の健康漫談」
講師：漫談師 福々亭 ナミ子 氏

※講演のみの参加もできますので、隣近所お誘いあわせのうえ、ご来場をお待ちしております。

令和5年度ふれあい相談所 (心配ごと相談所) 開設 【相談は無料】

法律上の問題や日常生活の心配ごとなど、一人で悩まずお気軽にご相談ください。

専門相談 ※予約制

法律相談

(弁護士が応じます)

11月17日(金)

場所：安代福祉センター

1月12日(金)

場所：大更コミュニティセンター

3月8日(金)

場所：八幡平市総合福祉センター

※具体的な内容については、回覧チラシ、社協ホームページでお知らせしますので、ご覧ください。

※専門相談の予約は、回覧チラシ配布の後から受け付けます。

一般相談 ※予約不要

(相談員が応じます)

毎月第4水曜日

受付 午前10時から11時

偶数月は西根、安代地区

奇数月は松尾地区



お知らせ

八幡平市社会福祉協議会への善意のご寄付ありがとうございました

令和5年7月1日から令和5年10月10日までに次の方々からいただきました。

ご芳名	金額
有限会社コマクサファームチャリティーゴルフコンペ 様	77,053円

食料品の寄付をいただきました

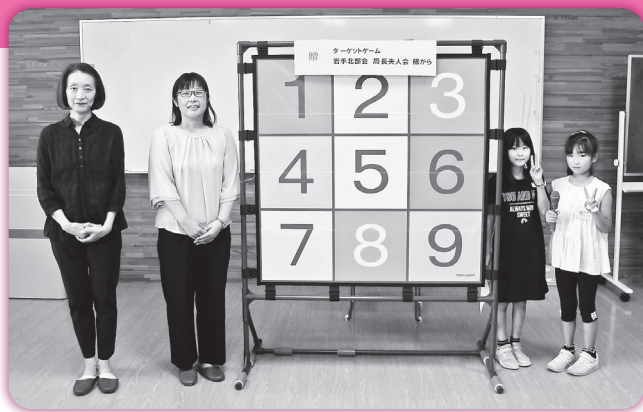
10月6日ホンダカーズ岩手中央様から地域貢献活動の一環として、当協議会へ氷菓「シャービック」480個をいただきました。
はちまんたい暮らし応援プロジェクトでひとり親家庭の皆さまなどにお届けしたほか、当協議会の事業などで活用させていただきました。



贈呈式の様子

遊具を贈ります ～たくさん遊んでね！～

大更地区の小学生を対象に開催されているおおぶけキッズカフェ（菊池孝雄実行委員会会長）へ、地域貢献などに取り組んでいる岩手県北地区郵便局長夫人会の岩手北部会から遊具（ターゲットゲーム）一式の贈呈がありました。
9月9日に大更コミュニティセンターで行われた贈呈式の後に、早速ボールを投げ歓声を上げる子どもたちの姿がありました。



遊具贈呈の様子

お知らせ

「歳末たすけあい義援金配分基準」の見直しを検討中です

毎年、歳末たすけあい募金で集まった募金を年末に民生児童委員を通じてお配りしている歳末義援金ですが、対象者の増加による配分額の増加と、世帯数の減少による募金総額の減少により、配分の基準の見直しが必要となっている状況です。現在、当協議会で配分基準について検討しています。

この見直しにより、これまで歳末義援金を受け取っていた方でも、今年の年末は対象とならない場合があります。

現状をご理解いただき、今後とも地域の福祉推進へのご協力をお願いいたします。

八幡平市社会福祉協議会ホームページをご覧ください

八幡平市社会福祉協議会

検索

